



2025 年 9 月 25 日

各 位

会 社 名 東 和 ハ イ シ ス テ ム 株 式 会 社

代 表 者 名 取締役社長執行役員 飯塚 正也

(コード番号：4172 東証スタンダード)

問 合 せ 先 歯科 DX 事業戦略本部長 小林 宏次

(T E L 0 8 6 - 2 4 3 - 3 0 0 3)

商号変更及び定款一部変更のお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2025 年 12 月開催予定の第 48 回定時株主総会で定款の一部変更が承認されることを条件に、下記のとおり商号を変更することを決定いたしましたので、お知らせします。

記

1. 商号の変更について

(1) 変更の理由

現在、歯科業界を取り巻く環境は、衛生士不足や後継者不足、患者の高齢化、材料費・人件費の高騰など様々な課題が山積しています。また、う蝕（注）患者は、40 年前と比較し 1/10 と減少する一方、15 歳以上の 2 人に 1 人が歯周病（厚生労働省調査結果）と公表されており、歯周病が糖尿病・腎臓疾患・認知症・心筋梗塞等の大きな要因であることを背景にますます口腔ケアの重要性が高まっています。

このような中、当社は「治療から予防」「外来から訪問」へ歯科医院経営の変革を支援すると共に、社会問題である「歯科衛生士不足・医療費抑制・健康寿命延伸」の課題解決へ貢献、積極的な啓蒙活動を実施しております。

そこで「AI・音声電子カルテ統合システム AI-Voice Revo.11」「AI・音声歯周病精密検査」「AI・音声サブカルテ」これら 3 つの AI・音声シリーズの総称である「Hi クラテス（ハイクラテス）」と商号を統一することで、ブランド力・企業価値の向上を図り、歯科業界のリーディングカンパニーとして、更なる発展を目指して参ります。

（注）：一般的に「虫歯」と呼ばれる歯の病気

歯の表面（エナメル質）や内部（象牙質）が細菌の出す酸によって溶かされて破壊された状態

(2) 新商号

Hi クラテス株式会社（呼称：ハイクラテス）
（英語表記：Hi-CRATES CO.,LTD.）

(3) 新コーポレート・シンボル



(4) 変更予定

2026 年 1 月 1 日

2. 定款の一部変更

(1) 変更の理由

上記の「1. 商号の変更について」に記載のとおり商号を変更するために、現行定款第 1 条を変更いたします。

(2) 変更の内容

変更の内容は次の通りです。

（下線部は変更箇所）

現行定款	変更案
（商号） 第 1 条 当社は、<u>東和ハイシステム株式会社</u>と称し、英文では、<u>TOWA Hi SYSTEM CO.,LTD.</u>と表示する。 （新設）	（商号） 第 1 条 当社は、<u>Hi クラテス株式会社</u>と称し、英文では <u>Hi-CRATES CO.,LTD.</u>と表示する。 <u>附則</u> <u>1 第 1 条（商号）の変更は、2026 年 1 月 1 日をもって効力を生じるものとする。</u> <u>2 本附則は、第 1 条（商号）の変更の効力発生経過後これを削除する。</u>

(3) 日程

定款変更のための株主総会開催日 2025 年 12 月 25 日 (予定)

定款変更の効力発生日 2025 年 12 月 25 日 (予定)

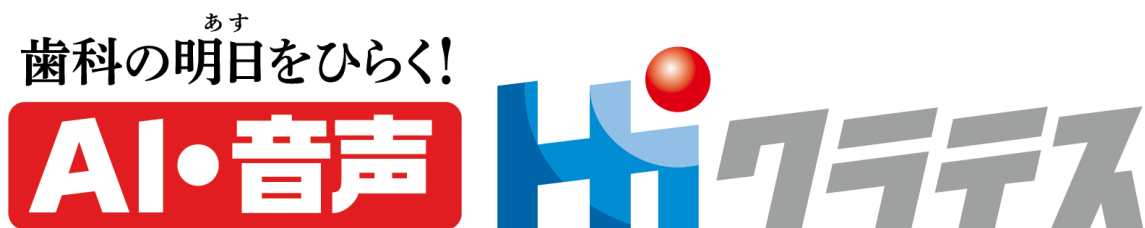
(但し、商号変更の効力発生予定日は 2026 年 1 月 1 日とする)

以上

<ご参考>

当社沿革

- ・ 1978 年 レジスター販売の「東和レジスター岡山販売株式会社」設立
 - ・ 1982 年 日立 PC「B-16」を用いたオフライン POS システムを開発・販売開始
 - ・ 1986 年 業界初 歯科医院向けレセプトシステム開発・販売開始
 - ・ 1987 年 「東和ハイシステム株式会社」へ商号変更
 - ・ 1996 年 Windows 対応のレセプトシステム開発・販売開始
 - ・ 2007 年 業界初 歯科医院向け電子カルテシステムを開発・販売開始
 - ・ 2016 年 様々な業務・統合一元管理 歯科電子カルテ統合システムを開発・販売開始
 - ・ 2023 年 第 5 世代 日立と協創、AI・音声電子カルテを開発・販売開始
 - ・ 2025 年 第 6 世代 あらゆる業務を一元管理できる「AI・音声電子カルテ統合システム Hi Dental Spirit AI-Voice Revo.11」「AI・音声歯周病精密検査 Perio Chart Pro.Voice」「AI・音声サブカルテ Sub Karte-Voice」の開発・販売開始
- これら AI・音声シリーズの総称を「AI・音声 Hi クラテス」と命名
「Hi クラテス」のブランドロゴマークを決定 (2025 年 6 月 18 日発表済)



以上